

練馬区教育振興基本計画 中間見直し（素案）に寄せられた意見と
区の考え方について

1 意見の受付状況

(1) 意見募集期間

令和6年12月11日（水）から令和7年1月15日（水）まで

(2) 意見件数 74件（46名）

2 子どもから寄せられた意見（要旨）と区の考え方

対応区分の種類

◎ 意見の趣旨を踏まえ計画に反映するもの

○ 素案に趣旨を掲載しているもの

□ 素案に記載はないが他の施策・事業等で既に実施しているもの

△ 事業実施等の際に検討するもの

※ 趣旨を反映できないもの

ー その他、上記以外のもの

なんばー No.	いけん がいよう 意見の概要	く かんが かた 区の考え方	たいおう 対応 くぶん 区分
だい しょう きょういくしきく ぐたいてき てんかい 第3章 教育施策の具体的な展開			
とりくみ してん きょういく しつ こうじょう 取組の視点1 教育の質の向上			
1	えいご ちゅうがく きゅう むずか 英語が中学になると急に難しく なると聞いた。 しょうがっこう たんご ぶんぽう おし 小学校でしっかり単語や文法を教 えてほしい。	しょうがっこう がいこくご き はな 小学校では、外国語を聞いたり話 したりすることを通して、積極的に コミュニケーションをとることが もくひょう ちゅうがっこう しょうがっこう 目標です。中学校では、小学校で まな たんご ひょうげん つか 学んだ単語や表現を使って、さらに ぶんぽう まな しょうがっこう 文法を学びます。そのため、小学校 での外国語の授業に積極的に参加 することで、中学校での英語の べんきょう じゅうじつ えいご 勉強がもっと充実します。学習 でふあん になることがありましたら、 がっこう せんせい そうだん 学校の先生に相談してください。	☐

2	学校の授業内でタブレットを活用する場面が月1回よりも少なく、必要なときに持ってくる生徒が少ないのが現状である。充電保管庫を全く使わないのではなく、使うクラスを決めて使ったり、設置数を増やしたりして改善してほしい。	教育委員会では、タブレットパソコンを使った授業をもっと積極的に行うよう、学校にお願いしています。タブレットパソコンは、家庭での学習のために家に持ち帰ることが基本になっています。授業で必要なときには学校に持ってきます。そのため、充電は家で行うこととしていますが、学校にもバッテリーが切れたときや一時的に保管するための充電保管庫が設置されています。なお、充電保管庫を増やすことを計画しています。利用方法については、学校の先生に相談してみてください。	△
3	スタディサプリのサービスはとても良いと感じている。他校の友達に聞くと導入されていないと言われたので、もし本当に導入されていないのであれば中学3年生だけにでも今すぐに導入してほしい。来年度以降も是非続けてほしいし、学校の自習時間などに活用を呼びかけていくと良いと思う。	く区では、小学校に「ミライシード」、中学校に「e ライブラリ」という学習を助けるサービスを使っています。これからも、みなさんの学習に役に立つソフトの利用について考えていきます。	□

4	学校のタブレットは壊れやすいので、より頑丈なものにしてほしい。	今使っているタブレットパソコンは、LTEドングルが壊れやすいという問題があります。そこで、学校のネットワークをWi-Fi化（無線化）して、ドングルがいらないタブレットパソコンに変えるなど、新しいタブレットパソコンは、使いやすく壊れにくいものを選びます。 ご意見を踏まえて、このことが分かるように、追記します。	◎
5	昨年度、問い合わせたときに「タブレットを活用した授業を工夫する…」のように回答されたと思うが、どのように工夫していくのかを具体的に教えてほしい。	みなさんが興味や関心をもって、目標に向かって楽しく学べるように、動画や音声の教材、一人ひとりの学習の進み具合に合ったデジタルドリルなどを使っていきます。 また、学校や学年によってスライドを一緒に作ったり、デジタルホワイトボードで意見を交換したりして、みんなで学び合うことができるように工夫しています。 これからもみなさんが自分の力を発揮して意欲をもって学ぶことができるように取組を進めていきます。	□
6	教科書を持ち帰るのが大変なので、学習者用デジタル教科書を増やしてほしい。	現在は、小学5年生から中学3年生までの英語と、算数・数学（一部の学校）でデジタル教科書を使っています。他の教科については、国の方針に合わせて考えていきます。	△

7 ～ 8	がっこう しょう 学校で使用するタブレットパソコン アップルせいひん をApple製品にしてほしい。 ほかどういけん けん (他同意見 1件)	タブレットパソコンをえらぶときは、 じゅぎょう つか 授業での使いやすさや壊れにくさ、 キーボードの有無、費用などをかんがえてえらびます。これからもおなじようなかんがえかたえら考え方で選んでいきます。	△
9	ていしゅつぶつ か しょう 提出物などのデジタル化・小テスト グーグルフォーム のGoogleForms(ロックモード)化などをくせつきよくてきよと良いと思う。きょういん はたら かたかいかく つながり、せいと生徒のデジタル活用にもつながる。しょう小テストをタブレットでやっていたら、せいせき成績にもかかかわるため、もってくひとふ人が増えるだろう。	かくがっこう アイシーティー 各学校でICT(パソコンやタブレットパソコンなど)をつかこうかてきまなじゅぎょう効果的に学べる授業ができるように、くせんせいけんしゅうじゅうじつに、区では先生たちの研修を充実し、アイシーティーしえんいんせんせいI C T支援員が先生たちをサポートしています。 せんせいじゅぎょう 先生たちが、授業などのいろいろなばめんアイシーティーで、ICTをうまくつかうことができるように、これからもさらにくふう工夫していきます。 いけんふ ご意見を踏まえて、このことがわ分るように、ついき追記します。	◎
10	どんぐるだとどうがみ ドングルだと動画が見られないので、きせいゆるむり規制を緩くしてほしい。無理だったら、がっこうぜんたいワイファイかんきょうととの環境を整えてほしい。	がっこう ワイファイ か ちゅうがっこう れいわ 学校のWi-Fi化は、中学校は令和6年度に、しょうがっこう れいわ ねんど小学校は令和7年度にせいびよてい整備する予定です。インターネットのつながりをあんていじゅぎょう安定させて、授業がうますすすくふう進むように工夫をしていきます。	○
11	がっこうししょ はいち 学校司書を配置することで、よりじゅうじつどくしよどっかいりよく充実した読書ができて読解力がつくので、よいと思う。	がっこうししょ はいち がっこう どくしよ 学校司書を配置して、学校の読書かつどうがっこうとしょかんじゅうじつ活動や学校図書館がもっと充実するようにとく組んでいきます。 みなさんもしら がくしゅうどくしよかつどう調べ学習や読書活動でせつきよくてきつか積極的に使ってください。	○

12	よい先生が増えてほしい。	区では、先生たちの授業が上手になるように、またみなさんの気持ちに寄り添った指導ができるように、たくさん勉強会を開いています。これからたくさんの勉強会を開いて、よい先生が増えるよう取り組んでいきます。	○
13	若手教員の教育内容を見直してほしい。	先生たちの経験年数に合わせて必要な能力を育てるために、勉強会を開いています。また、先生への個別の指導や助言を行う教育アドバイザーによる育成も行っています。これからもよりよい勉強会を開いて、先生の資質・能力の向上をめざしています。	○
14	教室のエアコンが壊れている。不具合が出たらすぐに修理するか、あたらしいものにしてほしい。	エアコンが壊れた時は、できるだけ早く修理するようにしていますが、壊れた原因を確認したり、部品を取り寄せたりするのに時間がかかってしまうことがあります。普通教室のエアコンは古くなっているので、令和7年度から3年かけて新しくしていきます。	□

とりくみ してん 取組の視点2 かてい ちいき れんけい きょういく すいしん 家庭や地域と連携した教育の推進			
15	ふしんしゃたいさく つく 不審者対策が作られると安心する。	がっこう ふしんしゃ はい 学校に不審者が入らないように、 また まん いちはい ひがい で 万が一入ってきても被害が出ない ように、 きょういくいいんかい がっこうぼうはん 教育委員会の学校防犯 しどういん せんせい ほごしゃ む 指導員が、先生や保護者向けに、不審 者 しゃ たいおう 者に対応するための訓練をしています。 また、 がっこうぼうはんしどういん か こ に 学校防犯指導員が、過去に ふしんしゃ で ばしょ ちゅうしん ていきてき 不審者が 出た場所を 中心に 定期的 に見回りをして、 みまも きょうか 見守りの強化を しています。 もし、 ふあん おも 不安に思うところがあったら、 ほごしゃ がっこう せんせい そうだん 保護者や学校の先生に相談して ください。	○
とりくみ してん 取組の視点3 しえん ひつよう こ とりくみ じゅうじつ 支援が必要な子どもたちへの取組の充実			
16	がっこう 学校でもいろいろなことを しえん 支援して	がっこう はや み 学校でもいろいろなことを支援して いたことが わ 分かった。 ヤングケアラー がっこう さが 学校で探していたことが いがい 意外だった。 ヤングケアラーを早く見つけて、お てつだ さまざま ひと 手伝いをしてくれる 様々な人がしっ かりとサポートするために、 がっこう 学校と スクールソーシャルワーカーがさら に きょうりよく 協力します。	○
た その他			
17	あさとうこうはん しゅうだんとうこう さい きけん 朝登校班で集団登校する際、危険	く 区では、 がっこう ほごしゃ のみなさん いっしょ けいさつ どうろ かんりしや きょう と一緒に、警察や道路の管理者と 協 りよく まいとし つうがくろ あんぜんてんけん 力して、毎年、通学路の安全点検を しています。 あぶ ばしょ 危険な場所があれば、通 がく とし しどういん お 学の時に指導員を置くことも かんが 考 えます。 まずは、 あぶ ばしょ 危険な場所について がっこう そうだん 相談してください。	○

18	生徒用プリンターを使える部屋を用意してほしい。現段階では教員にお願いをして必要なものを印刷しているが、配布物などを作る際にレイアウトを確認したいと思ったとき少し不便なので、すぐに使えるプリンターがあると助かる。	授業の内容にも関係することで、生徒用プリンターの必要性については、学校とも相談して考えていきます。	△
19	修学旅行の準備段階・運動会練習・合唱コンクール練習などでタブレットをたくさん活用し、とても役に立ったし便利だったのでよかった。その際に変換アダプターを借りるのが手間だったため自分の変換アダプターを買った。次期導入のものにはHDMI端子がついているものだとよいと思った。もしくは、教室用の大型提示装置が電子黒板だとtype-cのケーブルで接続できるので良いと思う。	新しいタブレットパソコンは、授業での活用を考えて使いやすくて壊れにくいものを選びます。	△
20	ブラウザの通知機能をオンにすることは危険性もあるかもしれないが、Classroomなどをいちいち開いて確認するのは手間がかかるので、GmailのClassroom通知のみ開放もしくはデバイスに対してClassroomの通知が来るようになると使いやすいと思う。	みなさんの情報を安全に守るため、メール機能は使用できなくなっています。そのため、メールを使った通知機能も使えなくなっています。	—

21	ブラウザの^{せってい}設定・^{やかん}夜間モードの^{せってい}設定を^{かいほう}開放してほしい。ブラウザの^{せってい}設定の^かフォントを変えて、^{ユーディ}UDデジタル^{きょうか}教科書^{しょたい}体にできるようにすると、^{せいと}ディスレクシアの生徒などにも^{こうかてき}効果的であるし、^{いっばんせいと}一般生徒にもとても^よ読みやすい。 ^{ユーディ}ドキュメントでもUDデジタル^{きょうか}教科書^{しょたい}体が使えるようになるので^{きょういん}教員側にも^あメリットが有るのではないかと^{おも}思う。	タブレットパソコンの^{やかん}夜間モードは^{しゅどう}手動で^{せってい}設定できます。^{せっていがめん}設定画面は、^{せってい}設定を^か変えると^{よそう}予想していないトラブルが^お起こり、^{じゅぎょう}授業に^{もんだい}問題が^お起きるかもしれないので、^{かいほう}開放はしていません。 ^{ユーディ}UDデジタル^{きょうか}教科書^{しょたい}体についての^{いけん}ご意見は、これから^{かんが}考えていきます。	△
22	タブレットのデータが、^{ねんせい}6年生になると^き消えてしまうことなど、タブレットについて^{そうだん}相談できれば^よ良いと^{おも}思う。	タブレットパソコンの^{つか}使い方などは、^{がっこう}学校の^{せんせい}先生に^{そうだん}相談してみてください。 ^{がっこう}学校からの^{いけん}意見や^{ようぼう}要望をもとに^{きょういく}教育委員会で^{たいおう}対応を^{かんが}考えていきます。	△
23	^{しゅうがくりょこう}修学旅行にタブレットを^も持っている学校があり、^{がっこう}羨ましかった。^{うらや}学校によって^{たいおう}対応を^か変えないでほしい。	^{がくしゅうほうほう}学習方法については、みなさんの^{がくしゅう}学習の^{じょうきょう}状況に^あ合わせて^{がっこう}学校が^{はんだん}判断して^{じっし}実施しています。そのため、^{がっこう}学校ごとに^{たいおう}対応が^{ちが}違う場合もあります。^{がっこう}学校の^{せんせい}先生に^{そうだん}相談してみてください。	△

24	漫画のバリエーションを増やしてほしい。	学校・図書館・児童館などの本は、それぞれの施設の状況に応じて選び、購入しています。 これからも子どもたちの意見を聴きながら、充実させていきます。読みたい本を全部揃えることは難しいですが、読みたい本があったら、それぞれの施設の人に相談してみてください。	□
25	図書室の広さ、本の種類から考えて今の時点でかなり充実している。	これからも、学校図書の充実に努めていきますので、ぜひ利用をしていただください。	□
26	卓球台で練習できるようにしてほしい。	学校で必要なものは、区から各学校に配られているお金で買っています。 買ったものの使い方については、学校を運営する適切な範囲で、使うことができます。 卓球台の利用については、学校の先生に提案してみてください。	△
27	校庭に、グランドピアノをおいてほしい。	雨風に触れることで故障してしまうため、校庭にグランドピアノを置いていません。音楽室や体育館など室内で使用するようになっています。	△
28	学校の一輪車に壊れているものがあるので、修理してほしい。	学校で使う道具は、各学校で修理をします。壊れて使えないものがあったら、学校の先生に相談してください。	△

29	がっこうでうさぎを飼いたい。	がっこうでうさぎを飼いたい場合は、せんせい そうだん 先生に相談してみてください。がっこうでうさぎを飼うのに困らないように、くない じゅうい 区内の獣医さんのきょうりよく え 協 力 を得ることが出来ます。	△
30	プールに <u>うきわ</u> がほしい。	がっこうでは、すいえいがくしゅう 学校では、水泳学習のねらいにあわせてほじょぐ くふう じゅぎょう 合わせて補助具を工夫して授業をおこな うきわ ほか ほじょ 行 っています。浮き輪は、他の補助ぐ くら およ かた おぼ 具に比べ、泳ぎ方を覚えるのが難しかったり、かんり たいへん 管理が大変だったりするので授業での使用は難しいです。がっこうによっては、うきわ ちか 学校によっては、浮き輪に近いヘルパーという浮き具を使用して水泳しどう おこな 指導を行っています。	□
31	プールにジャンプ <u>だい つく</u> 台を作ってほしい。	がっこうでは、すいえいがくしゅう 学校では、水泳学習のねらいにおう すいえい し どう おこな 応じて水泳指導を行っています。じ こ ふせ みず なか 事故を防ぐために、水の中からスタートすることになっているので、ジャンプ <u>だい つく</u> 台を作ることは難しいですが、すいえい じゅぎょう じゅうじつ 水泳の授業が充実したものになるようにと組んでいきます。	ー
32 ～ 33	がっこう すいどう 学校の水道でお湯を出してほしい。 (ほかどういけん けん 他同意見 1 件)	とくべつきょうしつ 特別教室のような必要な教室には、じゃぐち あたた ゆ で には、蛇口から温かいお湯が出るようにしています。	□
34 ～ 40	こうてい ゆうぐ 校庭に遊具を増やしてほしい。 (ほかどういけん けん 他同意見 6 件)	ぜんしょうがっこう ゆうぐ 全小学校には遊具がありますが、ゆうぐ こわ ふる つか 遊具が壊れたり、古くなって使いづらくなったときや、がっこう た か 学校を建て替えるときに、あたらしい ゆうぐ 新しい遊具にしています。	△

41	校庭を広くしてほしい。	学校の建て替えに合わせて、教室、体育館、廊下、トイレなどを広くしています。そのため、校舎の面積が大きくなりますが、学校の土地は広げられないので、校庭を今までの広さにするための工夫をしています。 建て替えの時には、小学校は100メートルトラック、50メートル直線走路、中学校は150メートルトラック、100メートル直線走路ができるように考えていきます。	△
42	登校時間前に校庭で遊んでも良い時間がほしい。	みなさんが登校時間前に安全に過ごすための方法について、これから検討をしていきます。	△
43	屋上で遊べる時間を長くしてほしい。	屋上で遊べる時間については、各学校で決めていますので、直接、学校の先生に相談してみてください。	△
44	教室を広くしてほしい。	学校の建て替えに合わせて、教室・体育館・廊下・トイレなどは広くしていきます。	△
45	教室が寒いので、床暖房などの防寒設備を整えてほしい。 また、学校に足湯があると良い。	床暖房・足湯の設置は、維持費の高さや設置場所、衛生面に課題があり難しいですが、今後古くなった教室のエアコンを新しくしていきます。今後もみなさんが快適に過ごせるように、学校の環境を改善していきます。	○

46	がっこう いんしょく ばしょ つく 学校に飲食ができる場所を作ってほしい。	きゅうしょく すいぶんほきゅういがい しょくじ 給食と水分補給以外で食事をする機会はありません。そのため、飲食できる場所を作る必要はないと考えますが、みなさんの意見を大切にしながら、今後も学校の環境を考えていきます。	△
47	きゅうしょく おい た 給食をもっと美味しく食べたい。	かくこう えいようきょうゆ えいようし 各校では栄養教諭・栄養士が、がっこうきゅうしょく きじゆん み えいよう 学校給食の基準を満たす、栄養のバランスを整えた献立を作るようにしています。手作りで素材のおいしさを生かしたおいしい給食を心がけています。	△
48 ～ 52	きゅうしょく にく ふ 給食で肉やケーキを増やしてほしい。 (ほかどういけん けん 他同意見 4件)	かくこう き いっしょくたん か 各校では、決められた一食単価のなか、えいよう 中で栄養のバランスを整えた献立を考えられています。 きよくたん にく かいすう ふ 極端に肉やケーキの回数を増やすことは難しいですが、みなさんのリクエストを取り入れおいしい給食の提供を心がけていきます。	△
53	ちゅうがっこう きゅうしょく じかん みじか 中学校の給食の時間が短いので改善を求める。時間がなく、残す人 が多い。 また、胃にも負担がかかっている。	きゅうしょく じかん く ぜんこう あ 給食の時間は、区が全校合わせて決めているものではなく、各学校で決めています。給食時間など学 校生活の見直しについては、生徒会などで提案してみてください。	△

54 ～ 59	なつやす ふゆやす やす なが 夏休みや冬休みなどの、休みを長く してほしい (他同意見 5件)	くに じどうせいとおとな 国は、児童生徒のみなさんが大人に なったときに必要な力をつけるた めの学習の内容を決め、授業の じかんすう き 時間数を決めています。それにあ わせて、区では春、夏、冬の休みの期間を き 決めています。	—
60	がっこうせいかつ みなお 学校生活について見直してほしい。	がっこうせいかつ みなお 学校生活の見直しについては がっこうせいかつ 学校生活をもっとよくするために がっきゅうかい じどうせいとしゅうかい いけん 学級会や児童生徒集会などで意見 を出すことができます。ぜひ児童生徒 のみなさんが中心となってより良 い学校を作ってください。	△
61 ～ 62	こうそく 校則をなくしてほしい (他同意見 1件)	がっこう こうそく ないよう 学校のきまりや校則の内容は、 じどうせいと ほごしや かんが 児童生徒のみなさんや保護者の考 え かた ちいき ようす しゃかい 方、地域の様子、社会のルールなどを ふ 踏まえ、毎年見直す必要があります。	△
63	だれ めいわく 誰かに迷惑をかけるわけではない ため、メイク、ピアス、髪染めを許可し てほしい。	がっこう めやすばこ かつよう 学校にある目安箱を活用したり、み なさんで話し合ったりしながら、ぜひ みなさんが中心となって先生と そうだん がっこう こうそく 相談しながら学校のきまりや校則の ないよう かんが 内容を考えてください。	
64	がっこう せいふく 学校の制服はなくすべきだ。	くない おお ちゅうがっこう してい 区内の多くの中学校では、指定 の標準服を着ています。 ひょうじゅんふく き 標準服は、学校で着ることが望 ましいとされる服のことで、保護者や ちいき はなしあへ 地域のみなさんとの話し合いを経て、 かくがっこう き 各学校が決めています。そのため、 ひょうじゅんふく ちやくよう 標準服の着用をなくすことは かろう こうそく か ちが 可能ですが、校則を変えるのとは違 い、保護者や地域のみなさんと話し合 ひつよう う必要があります。	△

65	男性の先生が女子生徒に身だしなみの指導をしないでほしい。	身だしなみは、社会でのマナーであり将来の社会でのスキルにも影響を与えます。そのため、学びの場である学校において、先生が生徒に対して正しい身だしなみの指導をおこなうことは大切なことです。 ただし、異性に身だしなみについて指摘されることが嫌だという感情も理解できます。そういった感情にも配慮しながら、今後も指導法について考えていきます。	△
66	すぐに怒る先生はやめたほうがいい。	先生が、子どもたちの気持ちに寄り添った指導ができるように多くの勉強会を開催しています。先生の指導で、嫌な気持ちになったら、信頼できる大人や信頼できる先生に相談してみてください。	—
67	変な教師を増やさないでほしい。	区では、それぞれの学校を定期的に訪問し、課題がある先生がいたら、校長先生や副校長先生に伝え、改善してもらうようにしています。 また、場合によっては直接改善するように話をすることもあります。 気になる先生がいたら、信頼できる大人や信頼できる先生に相談してみてください。	—

68	みらい ねりまく 未来の練馬区のためにちゃんとした きょういく 教育をしてほしい。	く 区では、いままでも がくりよくちようさ 体力調査などの けつか ぶんせき 結果を分析しながら、 えいごきょういく アイシーティーきょういく 英語教育や I C T 教育など の じゅうじつ と く 充実に取り組んできました。これ からも、みらい ねりまく ひつよう 未来の練馬区のために必要 な 教育について かんが がつこう せんせい 考え、学校の先生 たちと いっしょ がんば 一緒に頑張っていきます。	○
69	どうじゅぎょう 土曜授業をなくし、へいじつ ろくじかん 平日に六時間、 しちじかんじゅぎょう 七時間授業にしてほしい。	く 区では、ほごしゃ ちいき 保護者や地域のみなさんに がつこう まな み 学校での学びを見てもらうために、 どうじゅぎょう じっし 土曜授業を実施しています。そのた め、こんご どうびじゅぎょう じっし 今後土曜日授業を実施しま す。	－
70 ～ 72	しゅくだい 宿題をなくしてほしい。 ほかどういけん けん (他同意見 2件)	しゅくだい じゅぎょう 宿題をすることで、授業でわか らなかった部分を ぶぶん おぎな 補ったり、授業 で 学んだことを ていちゃく 定着させたり、家で べんきょう しゅうかん み 勉強する習慣を身につけたりする ことができます。がっこう しゅくだい こ 学校の宿題は、子 どもたちの べんきょう ようす み 勉強の様子を見ながら がっこう き しゅくだい こま 学校が決めています。宿題で困った り、ふあん になったりしたら、せんせい 不安になったりしたら、先生に そうだん 相談してみてください。	－
73	ぶかつ じかん ふ 部活の時間を増やしてほしい。	たくさん ぶかつどう と く 部活動に取り組みたいと いう いうく すば おも 意欲は素晴らしいと思います。区 では ぶかつどう 部活動のガイドラインによって かつどうじかん へいじつ じかん きゅうじつ 活動時間を平日は2時間、休日 は 3 時間までとしています。これは、 ちゅうがくせい たいりよくめん ぶかつどういがい 中学生の体力面や部活動以外の かつどう きかい かくほ かんが 活動に機会を確保するために考 え たものです。決まった時間の中 でも かつどうないよう くふう 活動内容などを工夫することでより じゅうじつ かつどう めざ 充実した活動を目指してください。	－

74	ぶかつ かつどうじかん まも 部活の活動時間を守ってほしい。	くでは、ぶかつどうのガイドラインによ って、かつどう じかん やす ひ せってい しています。各 かくちゅうがっこう 中 学 校 にはガイドラ インをまも った てきせつ かつどう ねが っています。こんご 今後も、適切な活動が 行 われるように がっこう 学校 に 呼びかけていき ます。	□
----	---	--	---